

2018年4月9日

焼酎粕等を利用したメタン発酵式バイオマスガス発電、宇佐市で7月に稼働予定！

～国内でも先導的な事例となる地域循環型バイオガス発電事業モデル～

総合エネルギー企業である株式会社未来電力は大分県宇佐市日足地区にて焼酎粕等を利用した「宇佐バイオマスガス発電所」が7月に稼働予定であることをお知らせします。設計・製造は日本プライスマネジメント株式会社（本社：福岡県北九州市）、施工は株式会社未宗組（本社：大分県宇佐市）、融資は大分銀行（本社：大分県大分市）となっております。大分県内を中心とした焼酎メーカー・食品メーカーから排出される焼酎粕や食品残渣を燃料として発電に利用します。FIT制度（固定買取制度）を適用した発電事業としてのバイオガス発電は国内でも先導的なモデルとなります。本実証プラントの事例をもとに、今後はパートナー企業と全国展開を行います。また、メタンガス発酵後に排出される消化液は液肥・堆肥として、関連会社の株式会社未来農林が利用すると同時に日足地区の農家には無償で提供する予定です。残りの液肥・堆肥は地元農家に販売予定です。

・事業主体：株式会社未来電力（本社：大分県宇佐市）

・発電出力：600Kw

・年間発電量：3,030Mwh

※一般家庭の約840世帯分の電力量

※CO2削減量は約1,090,800Kg

・燃料投入量：約25～30ton/日

・設備面積：8,000㎡

・設備概要：受入槽、混合槽、可溶化槽、発酵槽、ガスホルダー

発電機（200Kw×3台）、液肥貯蔵槽、水処理設備（固液分離装置・生物処理装置）



建設中のバイオガス発電所

本件に関するご質問・ご要望

問い合わせ先：(株) 未来電力 発電事業部

担当：福本・田中

電話番号（直通）：0978-37-1317

URL：<http://www.mirai-power.co.jp/>